

第3節 ごみ廃棄量

環境目標：「美しい地球を守る、地域のしくみがいきづくまち・春日井」 に関する数値目標

私たちのライフスタイルや事業活動は、便利さ・快適さ・物質的豊かさを追い求めてきました。その結果、地球環境の汚染と破壊は、見えないところでも急速に進行しています。

そのため、世代や意識、立場の違いを越えて、資源を有効に活用し、環境負荷がより少ない暮らしの仕組みがいきづくまちをめざします。

数値目標として「ごみ廃棄量」を設定しました。

ごみ廃棄量：『ごみ』に関する指標

市が収集(処理)したごみから資源として回収された量を除いたものをごみ廃棄量とし、ごみの減量やリサイクルを進めることにより、平成12年度に対して一人一日あたりのごみ廃棄量(事業系一般廃棄物を含む)の25%削減をめざします。

また、平成17年度に対して家庭ごみ排出量15%削減、事業ごみ排出量25%削減をめざします。

目標設定の考え方

ごみの廃棄量は平成4年度から平成9年度にかけては、年々増加してきました。

平成12年度の実績は、一人一日あたりのごみ廃棄量は1,115gとなっています。今後、新たなごみ減量・リサイクル施策により、一人一日あたりのごみ廃棄量の削減をめざします。

ごみ廃棄量の25%削減を達成するためには、平成17年度に対して、家庭ごみで15%、事業ごみで25%の排出削減が必要となります。

算出方法

市の収集(処理)量 - 資源回収量

$$\text{一人一日あたりのごみ廃棄量} = \frac{\text{市の収集(処理)量} - \text{資源回収量}}{\text{人口} \times 365 \text{日}}$$

収集(処理)量は、家庭系のほか、事業系一般廃棄物も含まれます。

家庭ごみ排出量 家庭から出るごみ排出量
 事業ごみ排出量 事業者から出るごみ排出量(産業廃棄物は除く)

平成 18 年度の状況

項目		内訳	合計
ごみ総収集量(t)	ごみ総収集量	-	139,039
処理過程資源回収量(t)	溶融スラグ	4,766	8,754
	溶融メタル	505	
	その他 1	3,483	
資源収集量(t)		-	12,553
ごみ量(- -)(t)		-	117,732
総人口(人)(平成 19 年 4 月 1 日現在)		-	302,828
1人1日あたりごみ廃棄量(g / 人・日)			1,065

1 クリーンセンターの処理過程において発生した破碎鉄屑・破碎アルミ

項目	合計
家庭ごみ排出量(t)	77,725
事業ごみ排出量(t)	48,761

結果

平成 18 年度の一人一日あたりのごみ廃棄量は 1,065g であり、平成 12 年度(1,115g)と比べ 4.5%削減となりました。

平成 18 年度の家庭ごみ排出量は、77,725t、事業ごみ排出量は、48,761t であり、平成 17 年度(家庭ごみ 78,350t、事業ごみ 49,858t)と比べ、家庭ごみで 0.8%、事業ごみで 2.2%の削減となりました。